

申請要件

●支援対象

- 中堅・中小企業・スタートアップ、大学・公設試験研究機関等の研究機関等が対象です。

●ご留意事項

- 支援結果（報告書）は公表されません。ただし、事例集への支援事例の掲載をお願いさせていただく場合がございます。
- ヒアリングや報告会には、経営層の参加が必須となりますので、事前に社内で同意を取ったうえでお申し込みをお願いいたします。
- 支援後に本事業に関するアンケート及びヒアリングにご協力いただきます。

支援対象の詳細な条件や、その他ご留意事項について、公募要領にまとめてあります。ホームページに掲載しておりますので、応募前にご確認をお願いいたします。

申請に関するご相談

- 申請書の作成のご支援等、申請に関するご相談は全国のINPIT知財総合支援窓口にて受け付けています。申請をご検討されている方はお気軽にご相談ください。

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/area/>



詳細な情報はどこで知れるの？

応募の要件や申請書類の提出方法、支援の流れなど、本事業に関する情報はINPITのHPで紹介しています！



『市場・戦い方・連携相手を見極めるIPランドスケープマニュアル』を公開中！



効果的・効率的なIPランドスケープを実施するためのポイントや支援事例が掲載されています。本事業の応募をご検討される方に、ご活用いただける内容となっておりますので、是非ご覧ください。

本事業に関するお問い合わせ先：

独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT)
知財活用支援センター 知財戦略部 スタートアップ支援担当
E-mail : ip-sr06@inpit.go.jp

※本事業は、独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)の委託を受けたPwCコンサルティング合同会社にて運営しております。

2024年●月

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用紙へ
リサイクルできます。

令和6・7年度 IPランドスケープ支援事業

市場・戦い方・連携相手を見極める IPランドスケープ

～将来像を見据えてイノベーションを加速～



IPランドスケープの5つのステップとINPIT支援事業の流れ

IP ランドスケープは、市場や事業、知財等の情報の分析と、分析に基づく議論を通じて、経営判断やアクションに繋げる取り組みです。次の5つのステップに沿って実施することができます。INPIT の「IP ランドスケープ支援事業」は、この5つのステップの推進をサポートします！

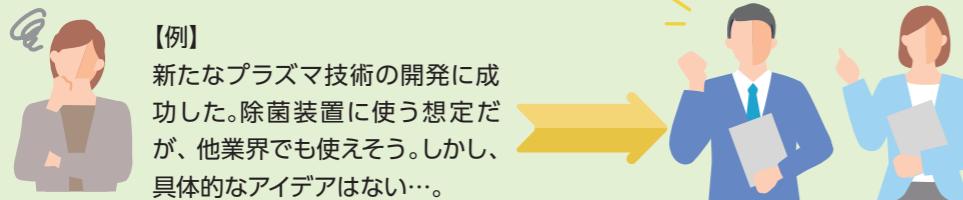
IPランドスケープの5つのステップ

Step 1 現在・将来・課題を整理します



検討が必要な観点、優先度まで整理します。

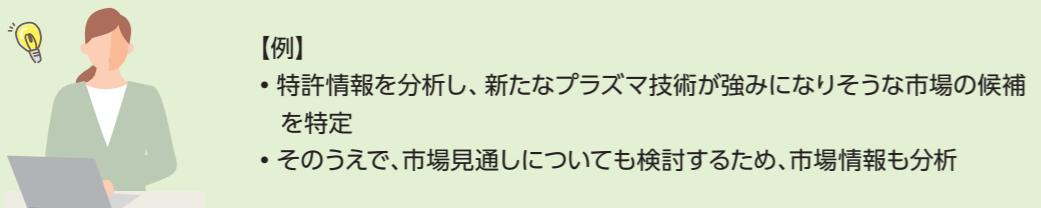
Step 2 調査目的を立てます



【例】
新たなプラズマ技術の開発に成功した。除菌装置を使う想定だが、他業界でも使えそう。しかし、具体的なアイデアはない…。

新たなプラズマ技術を強みとして活用できる市場を特定することを目的に調査をしよう！

Step 3 調査目的に即した調査内容を設定します



【例】
・特許情報を分析し、新たなプラズマ技術が強みになりそうな市場の候補を特定
・そのうえで、市場見通しについても検討するため、市場情報も分析

Step 4 調査を推進します

調査のプロである外部専門家にお願いしようかなあ？

自前で調査しようかな？

Step 5 調査結果をもとに経営判断やアクションを行います



INPIT支援事業のサポート

①利用申請～審査・採択



Point 1 検討成果を利用可能

現在 / 将来像・課題を整理いただき、どのようなアクションに繋げる調査が必要か申請書に記載いただきます。



②ヒアリング



Point 2 検討成果を利用可能

ヒアリングで課題や目的を整理。オーダーメイドで調査内容を設計いたします！

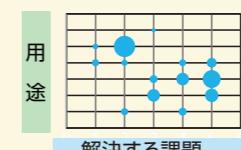


③調査分析レポート作成



Point 3 検討成果を利用可能

経験豊富な専門家が、目的に応じた適切な情報収集・分析を実施します！



課題×用途のパテントマップ

●●市場に関する直近の動向
●●市場では近年▲▲が進んでおり、このことにより市場全体としての将来性はXXXあると考えられる。
●●市場の最近のトピックス
●●●● 時期 20XX.XX 内容
●●●● 時期 20XX.XX 内容

経営分析フレームワークの活用

④中間・最終報告会



Point 4 検討成果を利用可能

支援は一方向の発信で終わりではありません。経営層との双方向の議論で課題への打ち手を見出します！

